



平成28年度 第1回 医療と介護連携研修会



「地域包括ケアにおけるICT活用の実際」 ～栃木県統一 医介連携ネットワーク「どこでも連絡帳」～

講師 **長島 公之** 先生（栃木県医師会 常任理事 長島整形外科院長）

地域包括ケアシステム構築への流れは今後ますます加速する中で、在宅療養者を中心に医療・介護にかかわる医療機関、介護事業者、市町村や医師会などの関係者が連携し包括的に医療・介護サービスを提供するためには、ICTの利活用が重要であるとされています。

（ICTとは、ネットワーク通信による情報・知識の共有が念頭に置かれた表現で、IT（Information Technology）の「情報技術」に、コミュニケーション（通信）の重要性を加味しています。）

「どこでも連絡帳」・在宅医療介護に関わる多職種間の情報共有を進め、より連携を深めて、医療介護の質を上げるための「医介連携専用ネットワーク」についてお話しいたします。

会場 橋家 和歌山県有田市宮原町新町 17
TEL 0737-88-7005 (100名程度)
開演 平成28年10月1日(土)19時開始
対象 医療、介護、福祉関係者等



お問い合わせ

湯浅保健所 保健福祉課 TEL 0737-64-1294

主催 湯浅保健所

有田市医師会在宅医療サポートセンター・有田医師会在宅医療サポートセンター
有田地方介護連携の会

有田市医師会・有田医師会・有田歯科医師会・有田薬剤師会・和歌山県介護支援専門員協会有田支部
有田市郡 各地域包括支援センター・桜ヶ丘病院在宅医療サポートセンター(在宅医療連携拠点事業)
和歌山県理学療法士会有田支部、施設相談員部会・訪問看護事業所・Webleaf